



令和8年度 加古川市立別府小学校の教育

学校教育目標

こころ豊かに 学び続ける 健康で明るい べふっ子の育成

めざす学校像

—あいさつ・えがお・ありがとうがいっぱいの別府小学校—

- ・行きたい学校（児童）
- ・通わせたい学校（保護者）
- ・信頼できる学校（地域）
- ・働きがいのある学校（職員）

めざす児童像

—互いに認め合い、生き生きと学び活動するべふっ子—

かしこい子【知】 やさしい子【徳】 たくましい子【体】

重点項目

◎：令和8年度最重点項目

1. かしこいべふっ子 —確かな学力を培います—

- ① ◎協同的探究学習による「わかる学力」の向上を図ります
 - ・主体的・対話的で深い学びの授業実践で、学びに向かう力、人間性の育成
 - ・全教科を通して、話す・聞く・読む・書く力をつける授業改善
 - ・思考力・判断力・表現力の育成を意識した授業の工夫
 - ・外国語活動の充実等によるコミュニケーション能力の育成
- ② 基礎・基本の定着で「できる学力」の向上を図ります
 - ・学習のきまり「べふっ子の学習」の定着と家庭との連携
 - ・基本話型を活用した学習訓練と1時間の見通しをもたせた授業の展開
 - ・効果的な繰り返し、スモールステップと振り返りで達成感のある授業づくり
 - ・読書習慣の確立と指導の充実（家庭との連携・家庭学習の活用）
- ③ 一人ひとりに応じたきめ細かな指導をします
 - ・ICTを積極活用し、個別最適化された創造性を育む授業の推進
 - ・兵庫型学習システムによる学力向上の推進
 - ・支援を必要とする子に配慮した指導の充実と居心地のよい学校づくり
 - ・スクールアシスタント等の活用による複数での指導
- ④ 個々のニーズに応じた特別支援教育を推進します
 - ・校内支援体制の整備・充実
 - ・教育的ニーズを把握し、個別の指導計画に基づく適切な指導
 - ・くすのき会（交流学級担任との情報交換会）による情報共有と指導
 - ・いきいき通級教室との連携と啓発の推進

2. やさしいべふっ子 —豊かな心を育てます—

- ⑤ 心に響く道徳教育を推進します
 - ・「特別の教科 道徳」の時間を要とした、道徳教育の工夫と充実
 - ・教育活動全体を通して行う道徳性の育成
 - ・家庭や地域と連携した道徳教育の推進
- ⑥ 豊かな心を養う人権教育を推進します
 - ・教育活動全体を通じた人権教育の推進と自己肯定感の増進
 - ・いじめ防止対策改善プログラムの推進（未然防止・早期発見・早期対応）
 - ・いのちとこころを大切にす「心の絆」を育む教育の推進

- ⑦ 児童の内面理解に基づく生活指導を充実させます
 - ・人間的なふれあいと共感的理解に基づく指導
 - ・「べふっ子のくらし」をもとにした生活指導の徹底と家庭との連携
 - ・家庭や地域と連携した不登校・問題行動等の早期発見と適切な対応
 - ・不登校校内サポートルーム「のびのび」との連携
 - ・スクールカウンセラーによる教育相談の充実と関係機関との連携
- ⑧◎自主的・実践的な態度を育てる特別活動を充実させます
 - ・児童会・委員会による主体的な活動の充実
 - ・教育的意義を明確にした学級活動・集会活動の実施
 - ・「あいさつ・えがお・ありがとう運動」の推進
- 3. たくましいべふっ子 ー健やかな体を育てますー
 - ⑨◎体力づくりの日常化を図ります
 - ・児童の主体的な体力づくりの推進
 - ・新体力テストを活用した運動習慣の定着
 - ⑩ 健康教育を推進します
 - ・感染症予防対策の推進、健康な生活習慣をつくる保健教育の充実
 - ・けが防止に向けた安全教育の実施
 - ⑪ 食育を推進します
 - ・教育活動全体を通しての食育の推進
 - ・「早寝・早起き・バランスのよい朝ごはん運動」の推進
- 4. 家庭・地域社会との連携協力 ー地域総がかりの教育を進めますー
 - ⑫ 「学校園連携ユニット」の推進を図ります
 - ・別府町学校園教育懇話会との連携
 - ・地域人材を活用したキャリア教育の推進
 - ・べふユニット学校園との行事等を通しての連携
 - ⑬◎学校の情報をお知らせし、意見を伺います
 - ・ホームページの充実とスクリレの配信等による学校の情報発信
 - ・保護者アンケートの実施
 - ・学校運営協議会を中心とした開かれた学校づくりの推進
 - ⑭ 安全・安心な学校づくりを推進します
 - ・校内や通学路の安全点検の実施と環境整備
 - ・児童の生命と安全を守る防災・防犯教育の充実
 - ・安全・防災マニュアルの見直しと実践的危機管理体制の構築
 - ・「子どもを守る110番の家」の周知と地域防犯の充実
 - ・スクールソーシャルワーカーによる保護者サポートと関係機関との連携
- 5. 教職員の資質向上 ー研修に努め、実践的指導力を磨きますー
 - ⑮ 専門性と実践的指導力の向上に努めます
 - ・授業研究による実践的指導力の向上
 - ・講師招聘による校内研修の実施
 - ・情報機器等ICT活用能力の向上
 - ⑯ コンプライアンス推進に努めるとともに、人権感覚を磨き、人間力を高めます
 - ・職場人権教育研修・倫理研修の実施
 - ・自己研鑽・自主研修の推進
 - ⑰◎組織力向上に向けた協働体制を確立します
 - ・「あいさつ・えがお・ありがとう」があふれる風通しの良い職場づくり
 - ・全校生を全職員で指導し見守る「チーム別府小」としての機能強化
 - ・報告・連絡・相談と方向性の共有・確認の徹底と効率化
 - ・心身ともに健康で働けるワーク・ライフ・バランスの実現

